

「山口県地震保険・共済加入促進協議会 令和元年度総会」 を開催しました。

9月2日(月)に、協議会の令和元年度総会を開催しました。

会長である山口県住宅課長より、協議会の活動へのお礼と、大きな地震があった周辺の地域では地震保険の加入率が伸びているものの、山口県においては災害に対する意識が低く、本協議会での活動の必要性と、発災時の協力について挨拶がありました。



議事では、第1号議案として、全国労働者共済生活協同組合連合会の愛称が「全労済」から「こくみん共済」に変更されたことに伴う設置要綱の団体名の変更が承認されました。

つぎに、第2号議案として、これまでの取組を報告した後、今後の取組について確認しました。

今後の取組

1. リーフレットをより見やすいものにリニューアルします。
2. 住宅展示場のイベントに参加し、地震保険・共済を普及啓発します。
3. 長期優良住宅認定時に、割引制度を含む地震保険・共済のチラシを添付します。
4. 問合せ先等を事前に確認し、発災時に迅速に県民へ周知できるよう準備します。

また、総会の会場には、地震保険や自然災害保険、共済に関するパネル、ポスターを展示し、各会員それぞれの活動についても情報提供いただきました。

引き続き、本協議会の活動により、地震保険や共済加入の必要性について、お伝えしていきます。